

# 2009年12月期 決算説明会

日本ライトン株式会社

JASDAQ証券取引所 証券コード: 2703

2010年2月24日(水)



# CONTENTS

- ◆ 2009年12月期 決算概要
- ◆ 中期経営方針
- ◆ 今後の事業展開

# 2009年12月期 決算概要

# 連結業績

(単位:百万円)

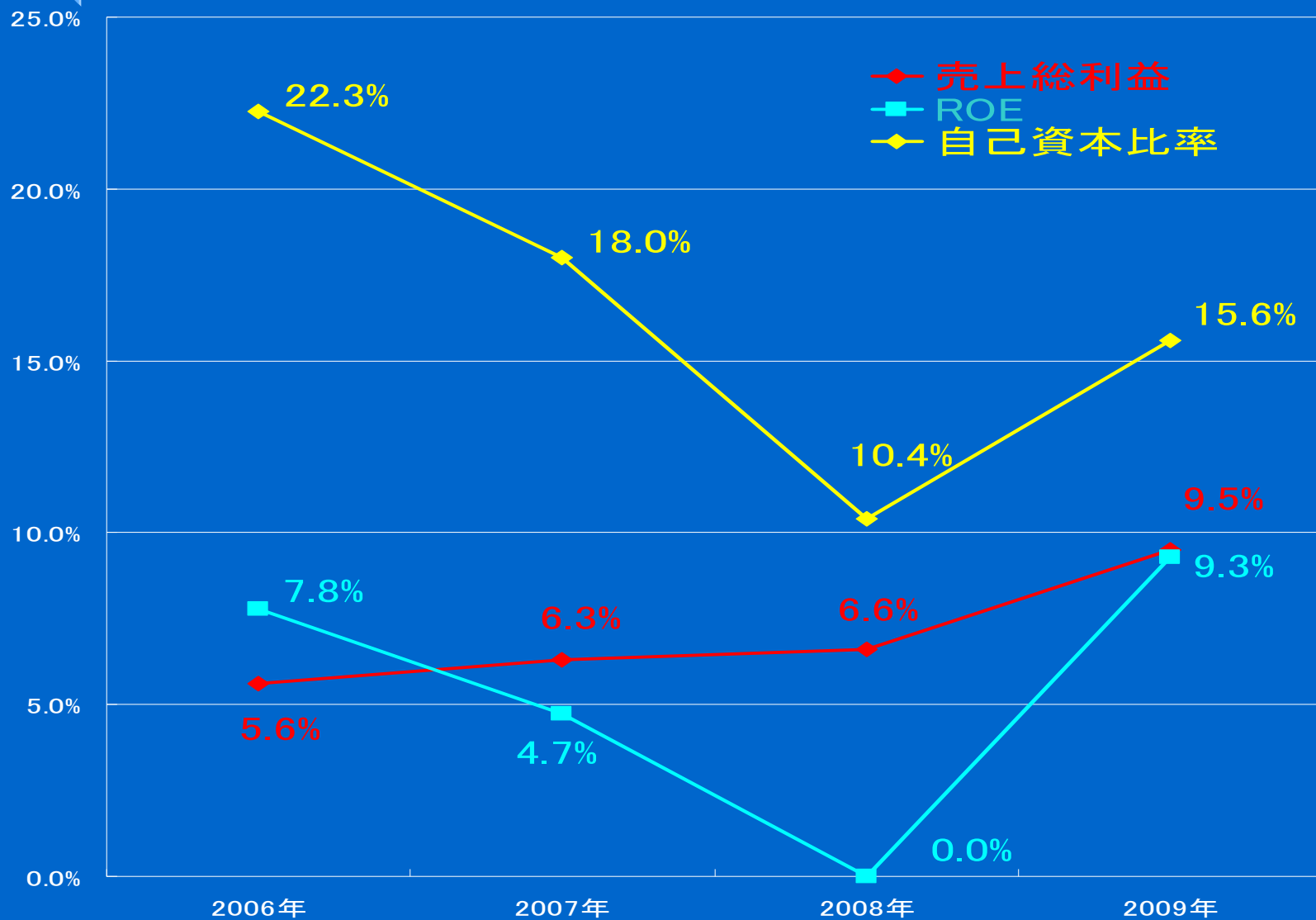
	2008年	2009年	増減	前年比(%)
売上高	37,241	18,710	△ 18,531	△ 49.8
売上総利益	2,442	1,782	△ 660	△ 27.0
売上総利益率(%)	6.6	9.5	3.0	
販売費及び一般管理費	2,830	1,700	△ 1,130	△ 39.9
営業利益/損失	△ 387	81	468	220.9
営業利益率(%)	△ 1.0	0.4	1.5	
経常利益/損失	△ 738	44	782	206.0
経常利益率(%)	△ 2.0	0.2	2.2	
当期純利益/損失	△ 2,955	129	3,084	204.4
純利益率(%)	△ 7.9	0.7	8.6	
一株当り 当期純利益 / 損失(円)	△ 340.13	10.39		

# 連結業績 ～要因分析～

(単位:百万円)

	2009年	対前年 増減額	要 因
売上高	18,710	△ 18,531	ライトングループのモニター事業撤退。 主要顧客の需要減少
売上総利益	1,782	△ 660	同上
売上総利益率(%)	9.5	3.0	販売戦略の見直しにより、利益率の高い製 品の販売にシフト
販売費及び 一般管理費	1,700	△ 1,130	売上減により営業関連費用が3億円減少 固定費関連で2.5億円減少、 貸倒引当金関連で3.8億円減少
営業利益	81	468	販売管理費の削減 > 売上総利益の減少
当期純利益	129	3,084	

# 主要経営指標の推移(2006年～2009年)



# 連結業績 ～単体・子会社別～

(単位:百万円)

		2008年	2009年	増減	前年比(%)
連結全体	売上高	37,241	18,710	△ 18,531	△ 49.8
	売上総利益	2,442	1,782	△ 660	△ 27.0
	販売管理費	2,830	1,700	△ 1,130	△ 39.9
	営業利益	△387	81	468	-
日本(単体)	売上高	27,262	12,074	△ 15,188	△ 55.7
	売上総利益	1,799	1,287	△ 512	△ 28.5
	販売管理費	2,312	1,395	△ 917	△ 39.7
	営業利益	△513	△ 108	405	-
子会社合計	売上高	10,863	7,102	△ 3,761	△ 34.6
	売上総利益	706	497	△ 209	△ 29.6
	販売管理費	579	329	△ 250	△ 43.2
	営業利益	128	167	39	30.5

\* 相殺勘定は含んでおりません

# 連結業績 ～事業セグメント別～

(単位:百万円)

事業セグメント		2008年	2009年	増減	前年比(%)
情報通信	売上高	10,630	3,432	△ 7,198	△ 67.7
	売上総利益	847	739	△ 108	△ 12.8
一般電子部品	売上高	13,223	6,909	△ 6,314	△ 47.8
	売上総利益	945	593	△ 352	△ 37.2
半導体	売上高	1,224	755	△ 469	△ 38.3
	売上総利益	150	128	△ 22	△ 14.7
EMS	売上高	11,449	7,276	△ 4,173	△ 36.4
	売上総利益	352	270	△ 82	△ 23.3

## <取扱製商品>

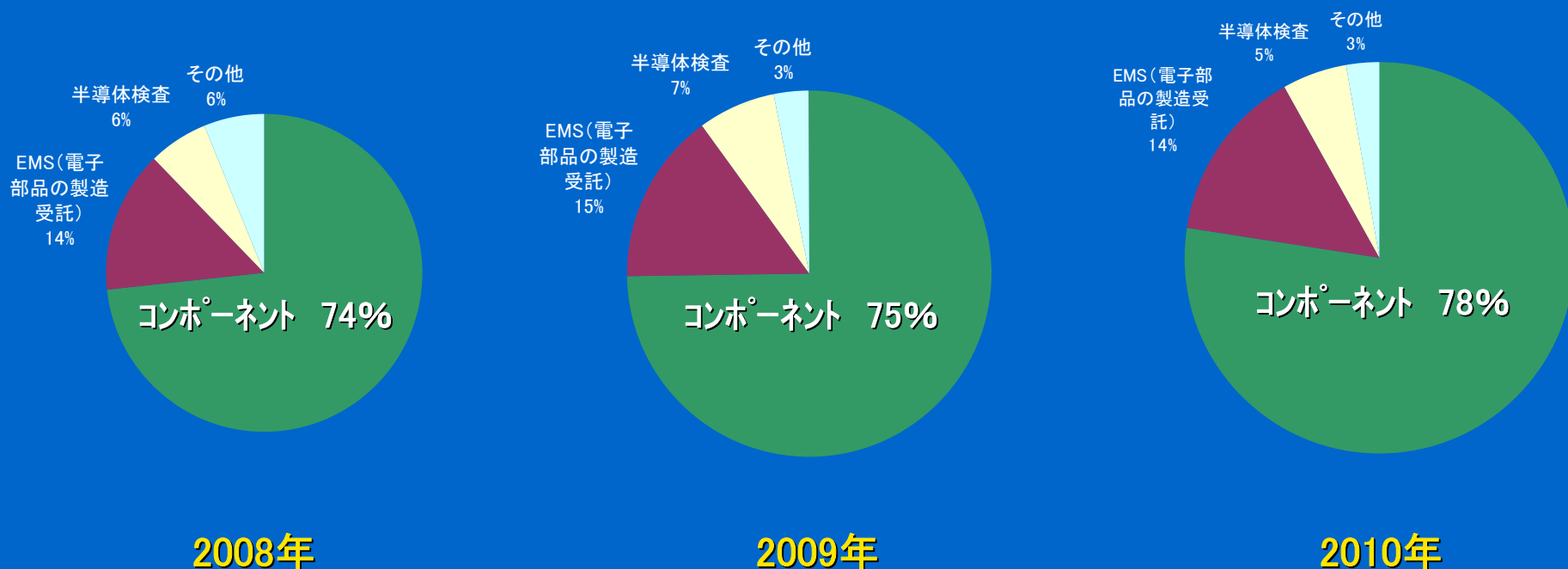
- 情報通信 : コンタクトラバー、スイッチ電源、マザーボード、DVD、液晶モニター
- 一般電子部品 : LED、発光ダイオード、コンタクト・イメージ・センサー、レンズ
- 半導体 : リードフレーム、半導体パッケージ用基盤の検査及び後工程
- EMS : プリンター、MFP



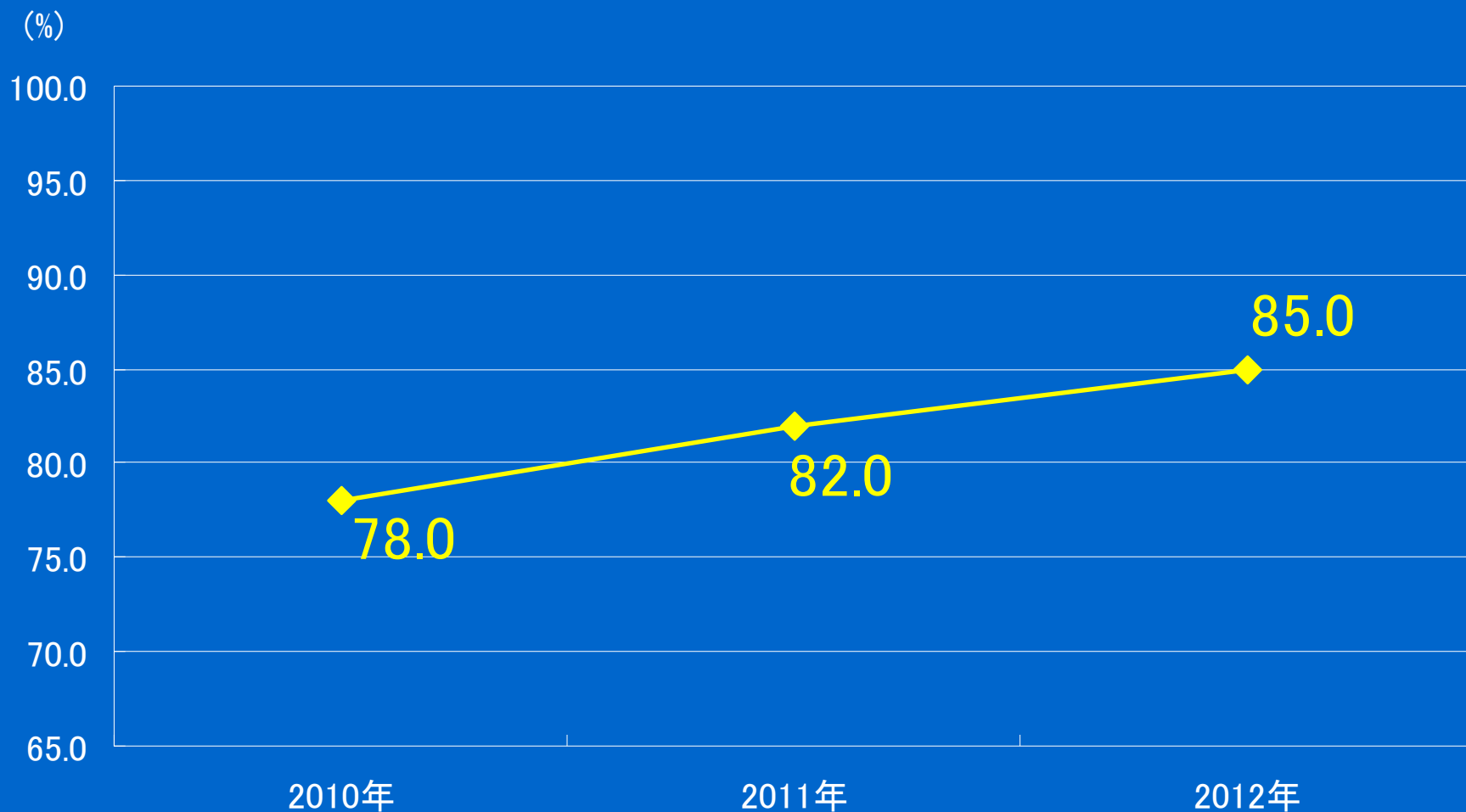
# コンポーネント事業

## 売上総利益構成比の推移(08年～10年)

■ 当社の主力事業は、今後コンポーネント(一般電子部品及び情報通信関連事業)とします。



# コンポーネント事業 売上総利益構成比の推移(10年～12年)



# 連結貸借対照表

(単位:百万円)

指 標	2008年	2009年	増 減
有利子負債	4,930	2,374	△ 2,556
D/Eレシオ (倍)	3.85	1.71	△ 2.14
有利子負債依存比率 (%)	41.1	26.7	△ 14.3

流動資産	10,803	7,719	△ 3,084
固定資産・投資等	1,204	1,157	△ 47
資産合計	12,008	8,877	△ 3,131
流動負債	8,136	6,247	△ 1,889
固定負債	2,592	1,241	△ 1,351
負債合計	10,728	7,488	△ 3,240
純資産合計	1,279	1,387	108
負債純資産合計	12,008	8,877	△ 3,131

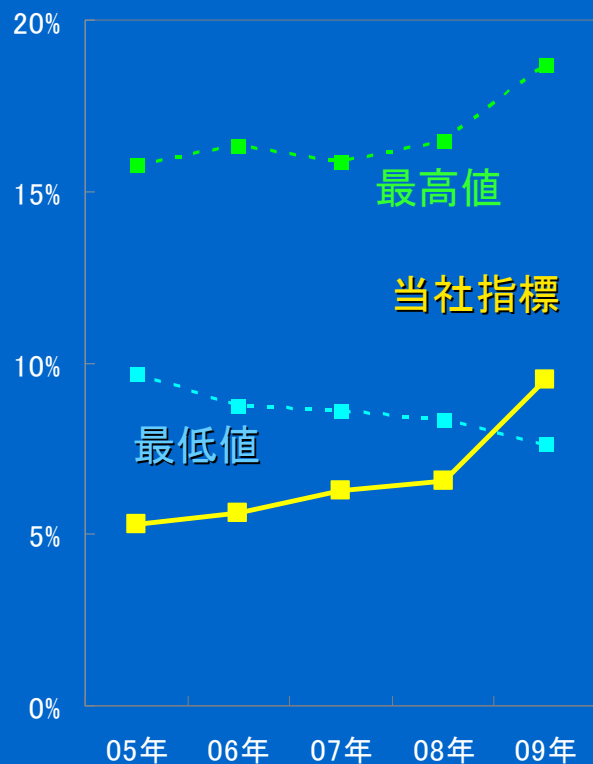
# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

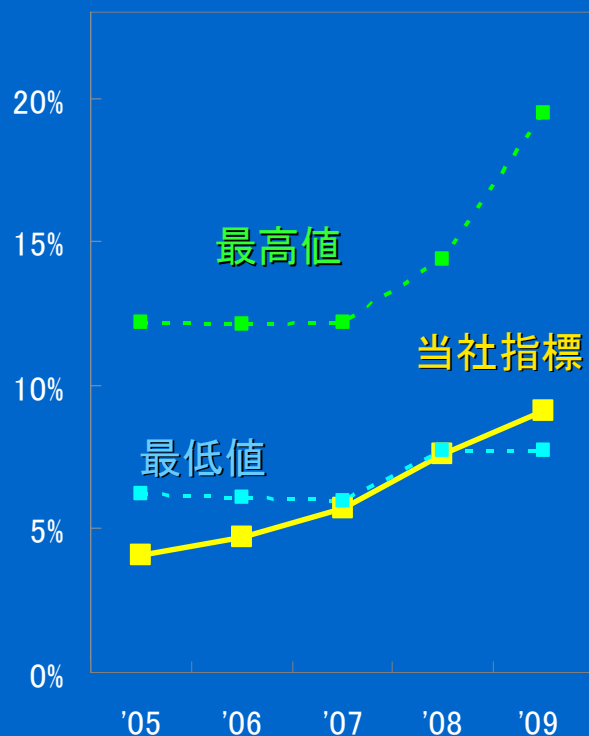
	2007年	2008年	2009年
営業活動によるキャッシュ・フロー	602	△2,881	1,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	△433	29	△93
財務活動によるキャッシュ・フロー	433	1,159	△2,475
キャッシュフロー合計	512	△1,956	△574

# 売上総利益率・販売管理費比率・自己資本比率の推移及び同規模同業他社比較

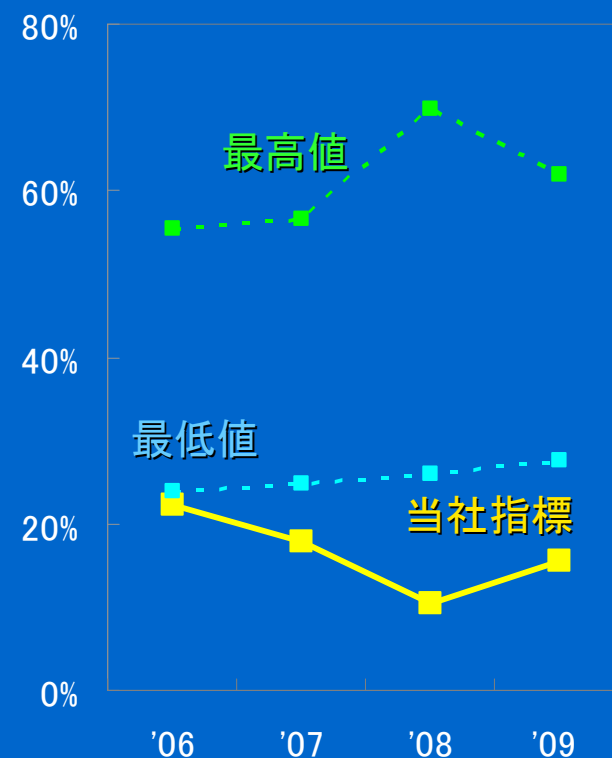
売上総利益率



販売管理費比率



自己資本比率



データ出所： TSE、JASDAQから当社と同業同規模の6社をサンプリングし集計。

# 2010年12月期 年度計画

(単位:百万円)

	2010年 計画		2009年 実績		2009年 実績比	
NSB (売上高)	22,000	100.0%	18,710	100.0%	3,290	18%
Gross Profit (売上総利益)	1,880	8.5%	1,782	9.5%	98	5%
SG&A (販管費)	-1,650	-7.5%	-1,700	-9.1%	50	-3%
Operating Profit (営業利益)	230	1.0%	81	0.4%	149	184%
Ex-operating loss (営業外・特別損益)	-30	-0.1%	27	0.1%	-57	*
Profit before Tax (税前利益)	200	0.9%	109	0.6%	91	83%
Income Tax (法人税等)	-35	-0.2%	20	0.1%	-55	*
Profit after Tax (純利益)	165	0.8%	129	0.7%	36	28%

# 中期経営方針

# 2010年 事業戦略

## ミッション

ITコンポーネントおよび部材の取り扱いで  
アジア市場におけるトップ3商社となる。

## キーワード

集中 と 選択  
(Focusing & Selection)



# 事業戦略 (2010年-2012年)

Components  
事業

販売代理  
事業

OEM  
事業

Green Energy  
事業

ROE > 20%

販管費/売上高 < 5%

2010年

2011年

2012年

- ・主要顧客にフォーカス。
- ・中国市場における部材販売代理の開始。
- ・TV用バックライト商材の販売。

- ・主要顧客にフォーカス。
- ・他大口顧客への横展開。
- ・販売代理業務の拡大。

- ・サプライヤー増による、取扱商品の拡充。

# コンポーネント事業

- ・ 業界トップ顧客への集中展開。  
To focus on major customer accounts developing.
- ・ 顧客別専任チームの設立。  
To establish delegated team for accounts management.
- ・ 顧客内納入シェア比率の拡大。  
To achieve high penetration ratio in targeted customer.
- ・ 商品ラインナップの充実。  
To become a full range products provider.

# OEM事業

- ・ グローバルロジスティック窓口。

To play sales window as a global logistic support role.

- ・ コミッションビジネスの展開。

To run business by commission basis.

- ・ 業界トップ顧客への集中。

To focus on major customer accounts.

# 販売代理事業

- ・ LITE-ONグループ向けキーコンポーネントのサプライ。

To be a key components provider for LITE-ON group.

- ・ グリーンエネルギー関連材料、コンポーネントへの集中。

To focus on green energy related material and components.

- ・ 中国マーケットにおけるロジスティックサービス提供。

To focus on providing logistic service in mainland China market.

# グリーンエネルギー事業

- ・ LED照明ビジネスの拡大。

To expand LED lighting business.

- ・ 日本国内マーケットの開発。

To focus on Japan domestic market developing.

- ・ ECOソリューションの提供(太陽光発電、2次電池、LED照明)。

To become a solar, battery and LED provider of ECO solution.

# 今後の事業展開 (期待されるLED市場)

# 当社がターゲットとする市場セグメントと、 拡販商品の供給ソース

## LED照明市場

自社開発LED製品  
LITE-ONグループLED製品  
その他国内外製LED製品

## 液晶TV用

### LEDバックライト市場

LITE-ONグループLED製品

## アミューズメント(パチンコ、 パチスロ市場)機器用

### LED市場

自社開発LED製品

# LED照明市場

第2回 次世代照明技術展 ライティングジャパン

2010年4月14日～16日 於:東京ビックサイト

!! 出展決定 !!

## LED照明市場

自社開発LED製品

LITE-ONグループLED製品

その他国内外製LED製品

### 液晶TV用

LEDバックライト市場

LITE-ONグループLED製品

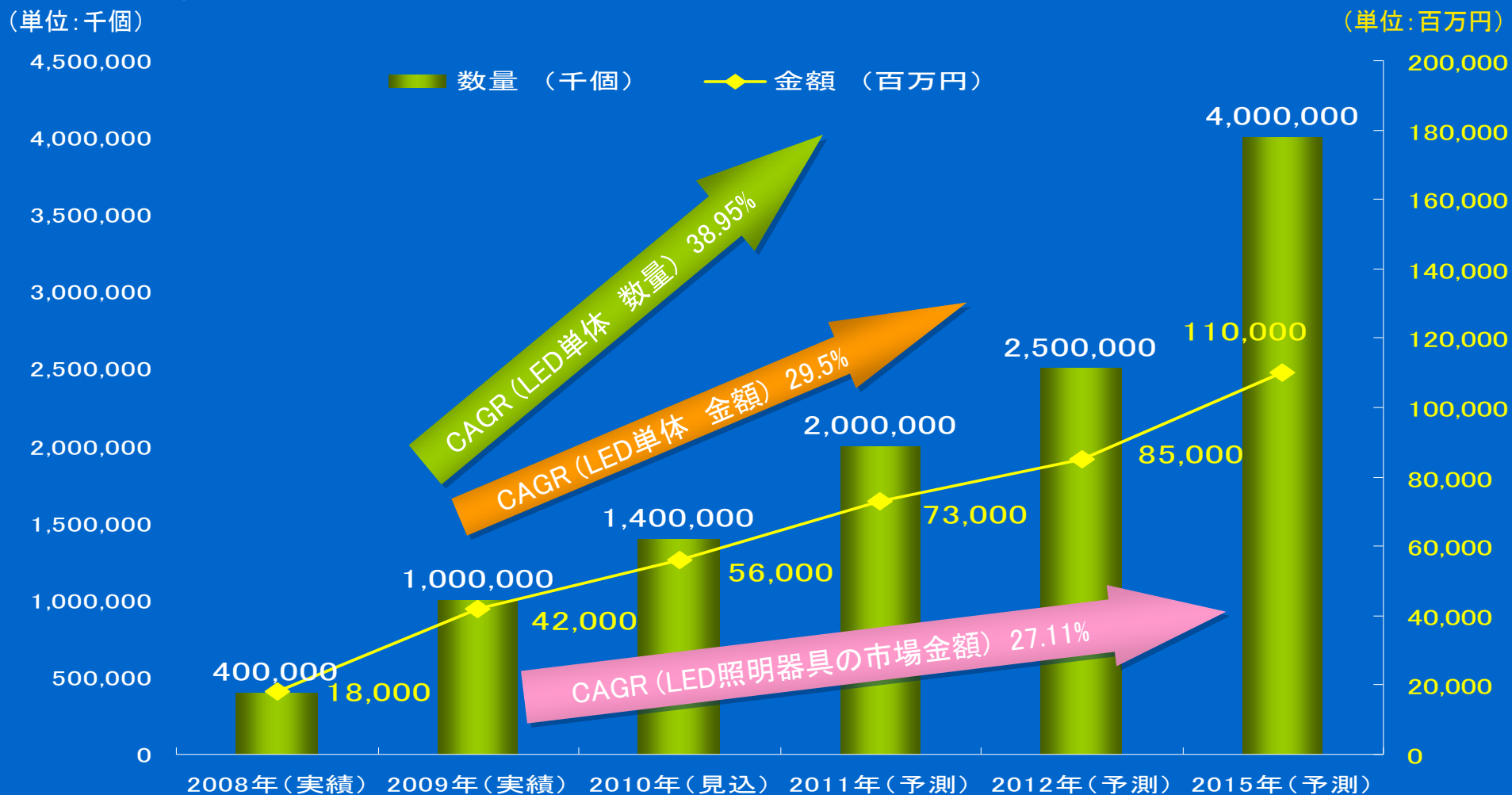
### アミューズメント(パチンコ、パチスロ市場)

機器用LED市場

自社開発LED製品



# 照明用白色LED市場



データ出所 : 株式会社富士経済

# LITE-ONグループ製LED製品

■ Leotek社製のLED照明製品を2009年1月から国内販売開始



Leotek Electronics Corp.



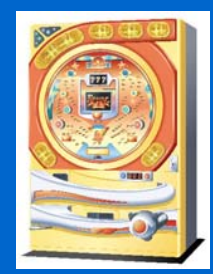
LED道路灯・街路灯



LEDキャノピー灯

# 自社開発LED製品

## アミューズメント (パチンコ、パチスロ)関連



単色発光型

注)写真はイメージです

植物育成用光源

ピーク波長440nm、660nm



食肉ショーケース



LED蛍光管



## 照明関連

演出照明



サインボード



屋内表示機

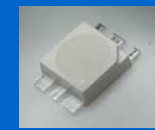


## 表示機関連

NL83シリーズ\*



NL82シリーズ\*



NL85シリーズ\*



NL89シリーズ\*



マルチ発光型

NL82Wシリーズ\*



NL85Wシリーズ\*



NL84Wシリーズ\*



蛍光体励起発光型

# 国内向け納入実績例

## ■ 自社開発 高演色性白色LED (PLCCパッケージ)



当社が独自開発、100%出資のフィリピン工場で量産を行っている照明用白色LED“NLシリーズ”は、適切な発光効率を維持しながら、色の再現性を高め、演色評価指数Ra92を達成しました。本製品は一般的な白色LEDと比べ、顔色や食品、野菜などの本来の色味を自然光で照らした状態に近いレベルで再現することが可能です。

(参考) 太陽光・白熱灯 Ra100 一般的なLED照明 Ra70前後

- 設計 : 日本ライオン株式会社
- 製造 : L&K Industries Philippines, Inc. (当社連結子会社)
- 納入先 : 東神電気株式会社 (大阪市)
- 使用用途 : 東神電気様が独自に開発、量産中の40W直管蛍光灯型LED式照明灯“美蛍”の光源として採用されています。
- 販売実績 : 累計約1,000,000個 (LED照明完成品として約10,000本/2009年実績)



# 国内向け納入実績例

## ■ Leotek社製LED照明

LED道路灯、LEDキャノピー灯など、国内取引先向け試験設置が進んでいます。

LED道路灯・街路灯

設置場所 : 工場敷地内照明灯、駐車場

LEDキャノピー灯

設置場所 : 24h稼動物流倉庫、ガソリンスタンドチェーン

## ■ その他国内外製LED照明

台湾UPEC Electronics社製、LED蛍光灯

設置場所 : 民間企業の保養所、空港施設（試験設置）

# 液晶TV用LEDバックライト市場

LED照明市場  
自社開発LED製品  
LITE-ONグループLED製品  
その他国内外製LED製品

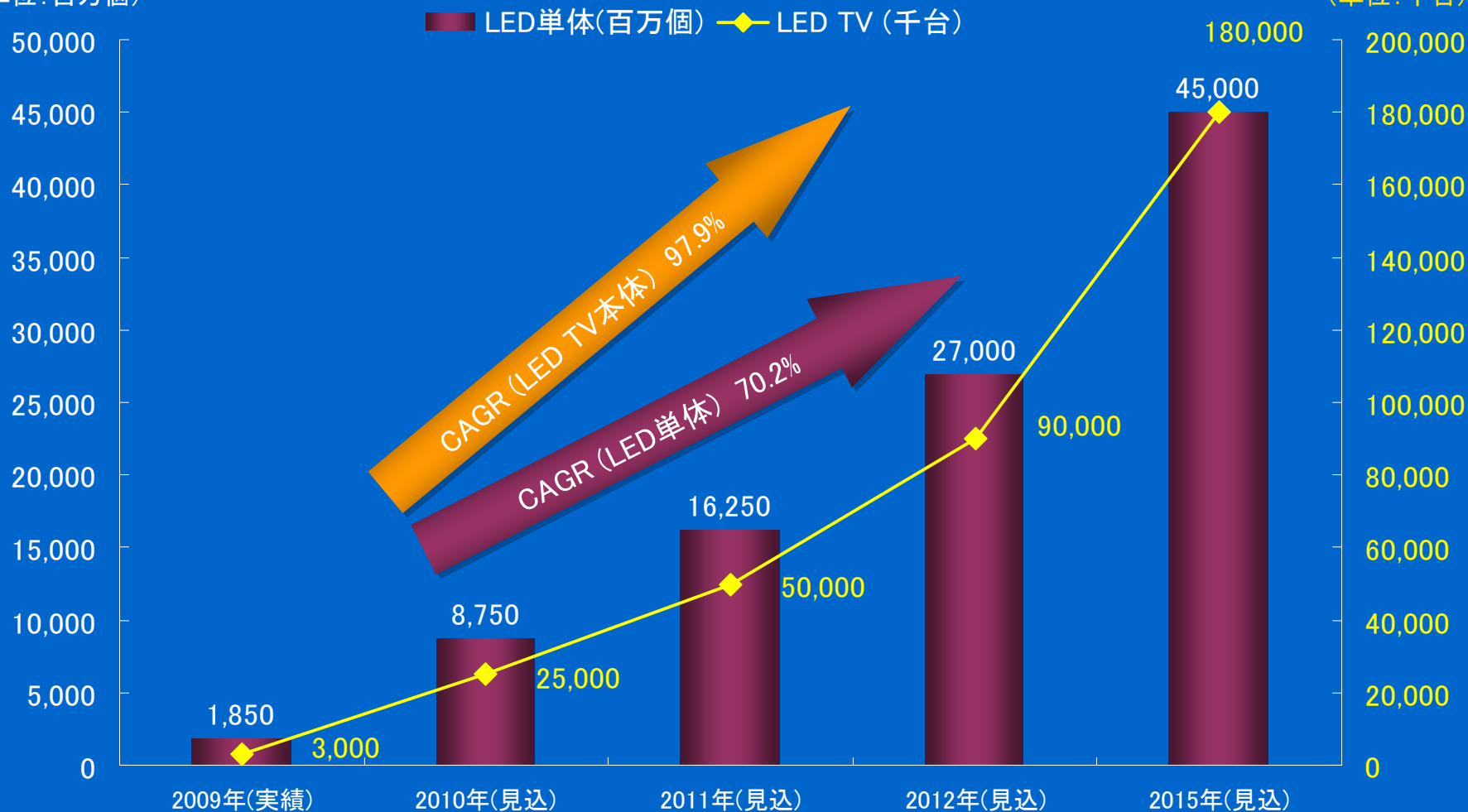
液晶TV用  
LEDバックライト市場  
LITE-ONグループLED製品

アミューズメント(パチンコ、パチスロ市場)  
機器用LED市場  
自社開発LED製品

# LEDバックライト搭載液晶TV及びLED市場

(単位:百万個)

(単位:千台)



データ出所 : 株式会社富士経済

30

# LITE-ONグループ製LED製品 (液晶TV用LEDバックライト市場)

- 親会社である台湾LITE-ONグループが、液晶TV用LEDバックライトモジュール向けの大規模投資を決定したことにより、当社も、国内大手液晶TVメーカーへのアプローチを本格展開します。



# アミューズメント(パチンコ、パチスロ)機器用LED市場

LED照明市場  
自社開発LED製品  
LITE-ONグループLED製品  
その他国内外製LED製品

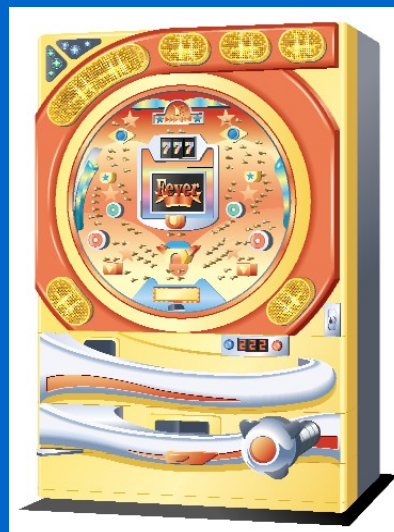
液晶TV用  
LEDバックライト市場  
LITE-ONグループLED製品

アミューズメント(パチンコ、パチスロ)機器用LED市場  
自社開発LED製品

# 自社開発LED製品

(アミューズメント(パチンコ、パチスロ)機器用LED市場)

- フルカラーLED(PLCCパッケージ)NLシリーズおよびLED表示モジュールを中心に、主要顧客への集中展開を行い、顧客内シェアおよび市場シェアの拡大を図ります。



# Q & A (質疑応答)

# LITEON

日本ライオン株式会社

URL: <http://www.lite-on.co.jp>

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル

問合せ先: 財務本部

TEL: 03-3258-6501

FAX: 03-3258-6515

#### 〔免責事項〕

本資料は、決算の業績及び事業に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容における将来の業績予想に関する情報は、本資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されており、その予想の達成や計画の実現を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。